

# ～安田邸再生の今を伝える～ 安田邸プロジェクト通信 No.2

発行人：一般社団法人 雲雀丘安田邸プロジェクト  
2025年8月発行

新聞報道等でご承知のように、7月10日宝塚市議会は安田邸再建を承認し、事業者である（株）古美術永澤の名前も公表されました。運営を担当する当プロジェクトは、安田邸というVintageの保全と、公共的利活用、および持続可能な維持管理のための収益性を勘案した利活用のあるべき姿を描き、図面に落とす作業にとりかかっています。詳しくはホームページをご覧ください。



<雲雀丘安田邸プロジェクトHP>

## ●プロジェクトの最近（2025年4月～7月）

5月11日 第3回説明会（於：雲雀丘俱楽部3F）

6月8日 第4回説明会、第1回コンセプト委員会（於：雲雀滝山荘）

6月26日 安田邸内残留物品運び出し

6月29日 <安田邸の再生・活用>に関する、宝塚市と事業者間の「土地貸借契約書」及び「建物譲与契約書」、宝塚市・当プロジェクト・事業者の三者間の「協定書」の調印



<市議会通過の号外を貼った安田邸>

2025年7月11日撮影

7月5日 読売新聞阪神版朝刊に記事掲載

7月10日 宝塚市議会にて議案第69号を全会一致で可決

安田邸建物の無償譲渡及び土地無償貸付（再建工事終了まで）が承認されました。

7月12日 神戸新聞朝刊に記事掲載

7月13日 第5回説明会（於：雲雀丘俱楽部3F）

- ・市より議会通過までの経緯説明がありました。
- ・（株）古美術「永澤」の代理人相田氏より挨拶（関連会社（株）永澤アグリ社長）。「永澤」としては古き佳きものを留めたいという思いのみ。安田邸を利用して営利事業を行う意思はないと表明されました。



<第2回コンセプト委員会の様子>

### 第2回コンセプト委員会

4グループに分かれ、安田邸利活用につき各自が描くイメージを出し合い、分析し、発表し合いました。

7月15日 市によりヒマラヤスギ1本伐採

7月19日 木こり・草刈りイベント

7月22日 現地調査開始

7月26日 山西夫妻（安田邸寄贈者）来訪。28日敏子さんへの報告法要にプロジェクト有志出席。



<南庭の灌木を伐る森市長(手前)  
と相田氏(真ん中)>

## ●プロジェクトのこれから

7月下旬～ 調査後、設計作業に入る。

8月27日 第6回説明会、第3回コンセプト委員会



<山西夫妻(左端・3番目)と資料を前に>

以上